

中間経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標（☆は取組指標，★は成果指標）	中間（10月）		最終（3月）		結果と課題の分析					
				指標評価	評価	指標評価	評価						
確かな学力（知）	「主体的な学び」促す授業の質を高めることにより、これからの社会で活躍することができる生徒を育成する。	学力の定着 ・質の高い課題100%提出への組織的な取組 ・基礎・基本の確実な定着のための帯学習 ・各種検定の受検率と合格率を高める取組	☆宿題完全提出の取組について、達成率100%にする。										
			★全学年受検率を英語検定で60%以上、数学検定30%以上とし、卒業時の3級保持者の割合を英語検定60%以上、数学検定30%以上にする。										
豊かな心（徳）	集団の力を高め、豊かな感性と行動力のある生徒を育成する。	活用力の向上 生徒が主体的に学ぶ授業 ・「課題発見・解決学習」の質を高める授業の研究 ・英語科の5ラウンドシステムの実践的研究 ・ICTの有効活用 ・組織的・計画的な授業研究 ・授業交流を学期1回行い、互いの授業を参観	☆課題発見・解決学習を進める授業研究をする。										
			☆授業交流週間で互いの授業を参観する。										
健やかな体（体）	生活習慣の定着と体力の向上を図る。	主目的な生徒会活動 ・生徒会の自主活動の推進 ・専門部会を中心とした課題発見・解決 ・いじめ0プロジェクトの継続・深化	☆学校生活における諸課題について、自ら課題提起し、解決しようとする生徒を育成する。										
			★生徒会活動で主体的に取り組んだことを書ける生徒を80%以上にする。										
信頼される学校	働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。	組織力の向上 ・働き方改革の推進 ・組織的な学校運営の強化 ・不祥事防止研修の充実 ・小中一貫教育の発展 ・地域力を生かしたカリキュラムの実施	☆いじめセクハラ体罰アンケートをもとに実態把握し取り組む。										
			☆生活意識アンケート・デイリーライフ・班長会等から生徒実態を把握し、面談とSCによるカウンセリングを実施する。										
生活習慣の確立	基本的な生活習慣の確立 ・保護者との連携による三点固定（就寝時刻・起床時刻・家庭学習開始時刻）の取組 ・「ストップ9」の取組	基本体力の向上 ・体力づくり計画による体育授業の実施・新体力テストの課題種目の再実施 ・部活動（運動部）の充実	☆体力づくり計画による体育の授業の実施をする。										
			★三点固定の取組を行い、定着率を75%以上にする。										
働き方改革	働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。	働き方改革の推進 ・組織的な学校運営の強化 ・不祥事防止研修の充実 ・小中一貫教育の発展 ・地域力を生かしたカリキュラムの実施	☆体力づくり計画による体育の授業の実施をする。										
			★新体力テストで、県平均以上の種目を70%以上にする。										
働き方改革	働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。	働き方改革の推進 ・組織的な学校運営の強化 ・不祥事防止研修の充実 ・小中一貫教育の発展 ・地域力を生かしたカリキュラムの実施	★「学校生活に関するアンケート」において、「部活動に主体的に取り組んだ」を80%以上にする。										
			★「学校生活に関するアンケート」において、生徒の部活動満足度を80%以上にする。										
働き方改革	働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。	働き方改革の推進 ・組織的な学校運営の強化 ・不祥事防止研修の充実 ・小中一貫教育の発展 ・地域力を生かしたカリキュラムの実施	☆働き方改革について研修の機会を持ち、業務改善が進んでいるか学期に1回振り返りを行い、改善を進めていく。										
			☆不祥事防止研修は、主任や主事、学年会で担当を決め、主体的な研修にする。										
働き方改革	働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。	働き方改革の推進 ・組織的な学校運営の強化 ・不祥事防止研修の充実 ・小中一貫教育の発展 ・地域力を生かしたカリキュラムの実施	☆小中一貫教育推進協議会を中心に小中合同研修会を開催する。										
			★地域探究学習後の生徒アンケートで「ふるさと甲奴に誇りをもっている」の肯定的評価を90%にする。										
				指標評価・評価	a・A	b・B	c・C	d・D	e・E				
				基準	100%以上の達成度	80%以上100%未満の達成度	60%以上80%未満の達成度	40%以上60%未満の達成度	40%未満の達成度				
					十分に目標を達成できた	概ね目標を達成できた	ある程度目標を達成できた	あまり目標を達成できなかった	目標を達成できなかった				